

科目コード	授業科目名	単位数・学期	受講年次	授業区分	担当教員名
17133	仏語Ⅲ	2単位 前期	1～4	講義	金城 豪 (非)

■テーマ

中級フランス語会話の実践とそれに伴う文法知識の習得。

■授業の概要

フランス語 I・II を履修済み、あるいは同程度の知識を持つ学生を対象とする。これまで学んだフランス語の基礎をしっかりと確認した上で、より実践的な会話を自然に行えるよう反復練習及び文法事項の獲得を目指す。授業ではフランスの歴史や音楽、映画の紹介から日常生活、学生生活といった話題を取り上げ、フランスの文化に積極的に触れ、様々な側面からアプローチすることにより言語学習への意識を高めて行く。

■到達目標

- ・フランス語で円滑なコミュニケーションを図ることができる。
- ・文法知識・読解力を獲得する。
- ・実用フランス語検定試験 3 級程度の実力を身に付ける。

■授業計画・方法

1. オリエンテーション・自己紹介
2. 冠詞 (不定冠詞、部分冠詞、定冠詞)・否定文
- 3.好きなことについて語る
4. 補語人称代名詞・中性代名詞
5. 食習慣について話す
6. 近接未来・近接過去、前置詞 a、de と定冠詞の縮約
7. 近い未来、近い過去のことを話す
8. 中間試験
9. 特殊な形容詞の女性形
10. ものの性質について話す
11. 比較級・最上級
12. 比較する
13. 代名動詞
14. 一日の出来事を表現する
15. 期末試験および解説・まとめ

■履修上の留意点 (授業以外の学習方法を含む)

- ・語学は継続して学ぶことが重要であるため、授業への毎回積極的な参加が必須である。
- ・授業開始時に前回の内容の確認小テストを行うことがあるので各自テキストやノートの見直しを行うこと。
- ・シラバスはクラスの進行状況により内容を変更することがある。

■成績評価の方法・基準

□方法 課題・小テスト 25%、授業への参加状況 25%、中間・期末テスト 50%、5 回の欠席で評価対象外となる。

□基準 到達目標を観点として、履修規程に定める「授業科目の成績評価基準」に則り評価する。

フランス語でのコミュニケーション能力と文法知識の獲得。

■教科書・参考文献 (資料) 等

□教科書:『フランスの若者は「いま」』井上櫻子、ヴァンサン・ブランクール著 (朝日出版社)

□辞書:『クラウン仏和辞典』(三省堂)